

審査ポイント(令和7年度福岡市ソーシャルスタートアップ成長支援事業)

項目		配点
1. 取り組む課題の具体性、必要性		5
	取り組む課題を具体的に設定しており、取り組む必要性を明確に説明できている。	5
2. 事業の必要性、波及性		40
	事業内容が、社会や地域の課題解決の打ち手として有効である	5
	様々な地域で広く活用、応用できる事業内容であり、事業の効果が広く波及する見込みがある	5
	事業内容が、市内外の人々から広く共感の集まる内容である	10
	事業内容が、福岡市民をはじめ、市内外の人々の持続的でより良い生活の実現に繋がるものである。	10
	課題解決に向けて、測定可能な効果指標を設定している。	10
3. 支援の必要性、効果		10
	寄附を通じた支援が必要であり、プロジェクト内容が今後の事業成長において効果的と期待できる	10
4. 寄附を集めるための取り組み(自立性、具体性、実現性)		25
	寄附集めについて、自己努力で寄附を集める姿勢があり、またその手法に具体性・実現性があるか	20
	目標額に到達しない場合も、プロジェクト実施に向けた対応を検討している。	5
5. 事業の継続性		5
	持続的な経営に向けて、実現可能な事業計画や資金計画を有する。	5
6. その他、評価委員が施策上、時に魅力的と考える要素がある。		15
	ビジネスモデル、製品やサービスに独創性がある。	5
	特出して魅力的な事業であり、多くの方から寄付を集め、本施策全体に対し、寄附集めの呼び水となる。	5
	地域や社会の課題解決を目指す他者にとって、ロールモデルとなる要素がある。	5
	合計	100

令和6年度採択企業の場合

経営基盤の更なる強化に向けて、再採択の取り組みの必要性・効果が認められる	○×
--------------------------------------	----